

る。また、提供される資料の形式等についても提供者側の労力等を考慮し、必要最小限度の内容で掲載していく。さらにインターネットで閲覧する際の処理速度等も考慮し、「軽い」データ提供に心がけ、情報を得る側の立場を配慮したものにする。

ア 掲載資料

○ 新しい題材開発

- 指導案
- 制作の手引き（イラスト解説）
- 作品例等（写真画像）

○ 新しい指導法

- 指導計画
- 指導案等

○ 児童・生徒作品

- JPEG, GIF画像

○ その他美術科に関する資料

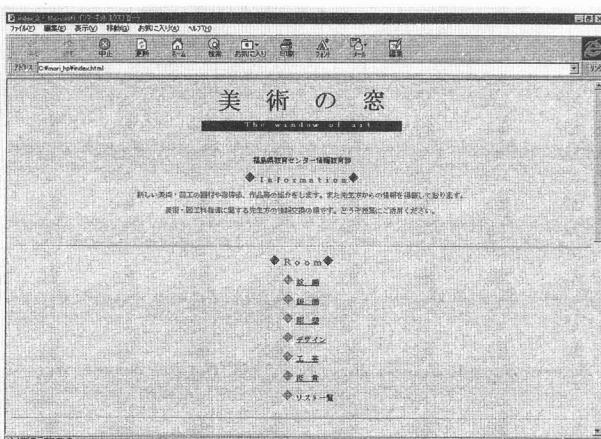
イ 揭示板（電子メール）

情報交換の場として設定する。

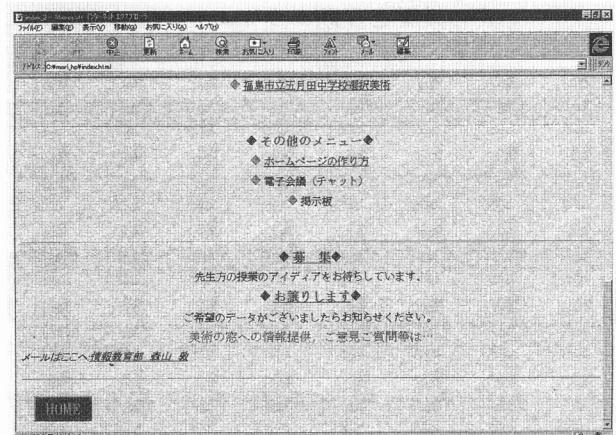
③ 題材紹介例

美術の窓ホームページメニュー【図1-1】

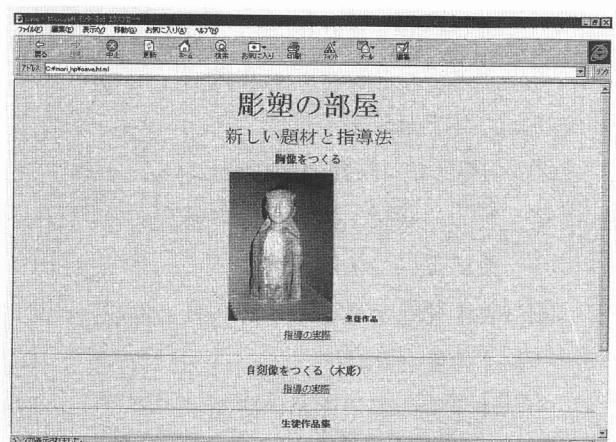
～2参照】から彫塑の項目をクリックすると「彫塑の部屋」のページにリンクし、題材名や、作品画像アイコンを表示する。【図2参照】指導の実際をクリックすると、さらにその詳細指導案、資料等を表示する。【図3参照】



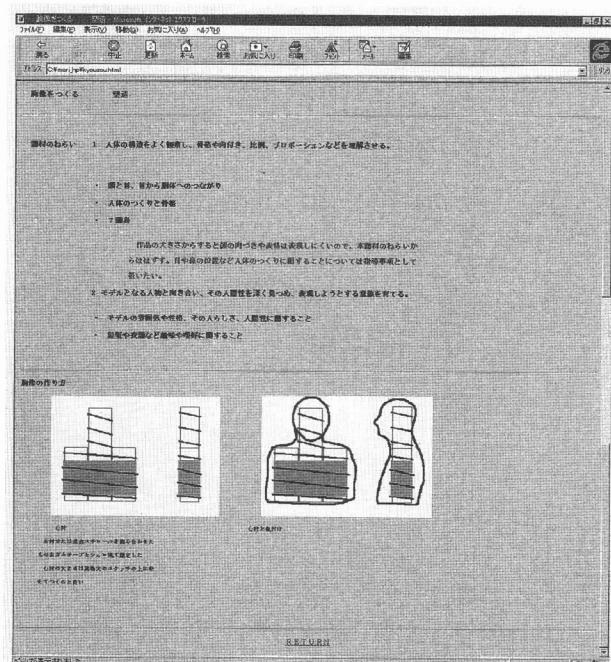
【図1-1】



【図1-2】



【図2】



【図3】